12月　つぼみぐみだより

清田・長野・三井
R8年１１月２７日(金)発行

寒さも少しずつ厳しくなり、冬の訪れを感じる頃になりました。外の空気も冷たくなってきましたが、こどもたちは寒さに負けず元気いっぱい、笑顔いっぱい、戸外遊びを楽しんでいますよ。

今年も残すところ１ヶ月余りとなりました。１２月は「クリスマス発表会」や「もちつき大会」など大きな行事が続きます。保護者の皆様のご協力を賜りますよう、引き続きよろしくお願い申し上げます。

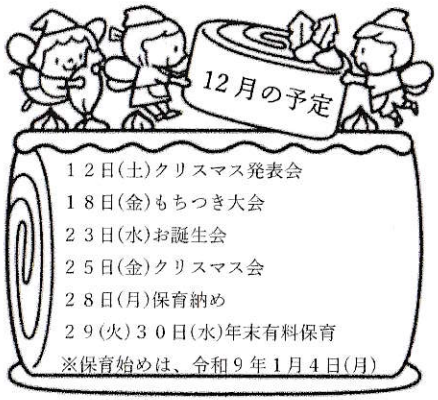


お知らせ

・１２月１２日(土)は、クリスマス発表会です。詳しくは、号外を後日発行致します。

・１２月２５日(金)は、クリスマス会です。つくし組以上のクラスが参加し、イエス様の御降誕についてお話を聞きます。つぼみ組は、つぼみの部屋でクリスマスの絵本を見たり、ローソクの火を灯したり、いつもの保育とは異なる厳かな時間を過ごす予定です。





１２日(土)クリスマス発表会
１８日(金)もちつき大会
２３日(水)お誕生会
２５日(金)クリスマス会
２８日(月)保育納め
２９(火)３０日(水)年末有料保育
※保育始めは、令和９年１月４日(月)

おねがい

・冬の感染症が流行する時期です。体調で気になることがある時には、朝の受付で詳しくお知らせ下さい。

・これから寒くなり衣類も厚手の物が増えてきますが、肌のことを考えて、なるべく裏起毛ではないものをご用意下さい。

・衣類はもちろんですが、おしぼりや靴下などにも記名をお願い致します。

・寒くなって参りましたので、半袖Ｔシャツ（肌着）と長袖Ｔシャツ両方をセットの中にそろえてご用意くださいませ。

懇談会について

来年１月２３日(土)にクラス懇談会を開催致します。

日々こどもたちが触れている絵本や手遊びを紹介し、保護者の方々の悩みなどをお聞きしたいと考えています。保護者の皆様と楽しいひと時を過ごせますと幸いです。

詳しくは、後日お便りを配布致します。皆様のご参加をお待ちしております。どうぞよろしくお願い致します。

～食育について～

寒さが本格的になり、温かい給食がよりおいしく感じられる季節になりました。最近のこどもたちは、目の前に食事が運ばれてくると目を輝かせ、手づかみ食べやスプーンを握ることにとても意欲的です。また今月は冬至にちなんだ「かぼちゃ」など、旬の冬野菜もたくさん登場します。「おいしいね」と声をかけながら、一人ひとりの食べるペースに合わせて、食事の楽しさをじっくり味わえるよう関わっています。

１２月は、「クリスマス」や「もちつき」など楽しい行事が盛りだくさんです。クリスマスは大切な人とごちそうを囲んでお祝いする日、おもちつきはお米の収穫に感謝して、新年の健康を願う日本の伝統行事です。0歳児の こどもたちはお餅を食べること はできませんが、「ぺったん！」とつく音の響きや炊きたてのもち米の湯気、クリスマスメニューの鮮やかな色合いなど、五感を使って行事の雰囲気を味わいます。日々の食事でも手づかみ 食べやスプーンへの意欲を大切 にしながら、みんなで食べる楽しさを伝えていきます。

0歳児クラスのこどもたちは、離乳食から幼児食への移行期を迎え、「自分で食べたい！」「手づかみしてみたい！」という意欲がぐんと育つ時期です。ご家庭でも楽しく食事を進めるためのポイントをいくつかご紹介します。

1. 「手づかみ食べ」は自立への第一歩

テーブルや床が汚れると、つい大人が食べさせてあげたくなりますよね。しかし、手づかみ食べは「食べ物を見て、手でつかみ、口へ運ぶ」という目と手と口の協調運動を育む大切なステップです。

※工夫のポイント：おにぎりやスティック状にした野菜、おやきなど、つかみやすい形にして数個ずつお皿に出してあげると、こどもも達成感を味わいやすくなります。

2. 「おいしいね」の共感で食への興味をアップ

まだ言葉は話せなくても、大人の表情や声のトーンから楽しさはしっかり伝わっています。「にんじん、甘いね」「もぐもぐ上手だね」と声をかけながら一緒に笑顔で食卓を囲むことで、こどもにとって「食事＝楽しい時間」という安心感につながります。

3. 旬の冬野菜を味わおう

12 月は、大根、白菜、ほうれん草、かぼちゃなどの冬野菜が甘みを増しておいしくなる季節です。やわらかく煮込んだスープやシチューにすれば、離乳食の進み具合に合わせて取り分けもしやすく、体もぽかぽかに温まります。

年末年始は生活リズムが変わりやすい時期ですが、無理のない範囲で「食べるって楽しいね！」という気持ちを大切に過ごしてみてくださいね。